

SDGs de 地方創生

参加者
募集中！

～ゲームで体験する私のまちのSDGs～

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

「SDGs de 地方創生」はまちづくりを体感するカードゲームです。SDGsの考え方をヒントに、どうすれば自分たちの住むまちが豊かに、そして持続可能なまちになるかを考えます。

また、チームメンバーとの対話を通じて、異なる意見や情報を共有して理解を深めたり、アイデアを出し合うことで新しい解決策が生まれたり、日々の仕事や生活に役立つコミュニケーションスキル、課題解決力を高めることができます。

一見、難しそうに感じますが、子どもから大人まで誰でも参加できるカードゲームですので、お気軽にご参加ください！



公認ファシリテーター
千葉商科大学 朽木量教授

私がゲームの進行を務めます。
分からないことがあれば何でも聞いてください！

日時：2025年7月31日(木)13:30～16:00

場所：千葉商科大学

対象：小学生以上の方でしたらどなたでもご参加いただけます。（※）

定員：36名

費用：無料

※小学校4年生以上の方であれば一人で参加できます。

小学校3年生までの方は保護者の方1名以上とご一緒にご参加ください。

申込方法

千葉商科大学のウェブサイト「SDGs de 地方創生」からお申込みください。

https://www.cuc.ac.jp/event/2025/sdgs_game.html

千葉商科大学 「SDGs de 地方創生」



申込締切
7月27日(日)
23:59

お申込み
お問い合わせ

千葉商科大学 公開講座係

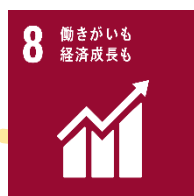
平日9:00～17:00

TEL 047-372-4111

Email cucr_open@cuc.ac.jp

CUC 千葉商科大学

「SDGs de 地方創生」ってどんなカードゲーム？



①担当分け

参加者を一般市民と行政職員に分けます。

②ゴール設定

一般市民になった人は、農業、まち工場の経営者、IT企業勤務などの役割が与えられ、「ゲーム終了までに〇万円集める」「SDGsに関わるプロジェクトを5つ以上達成する」などのゴールが設定されます。行政職員も同様にゴールが設定されます。

③プロジェクト実行

一般市民には「人資源」と「活動資金」が、行政職員には「予算」が与えられます。これらを使って「保育・教育の無償化」「大型ショッピングセンターの建設」など、まちをよくするためのプロジェクトを実施します。ただし与えられた「人資源」や「予算」等に限りががありますので、すべて思い通りにいくわけではありません。一般市民も行政職員もどうすれば、よりよいまちづくりができるか考えながらプロジェクトを進める必要があります。

④まちの状態を確認する

まちの状態は「人口」「経済」「環境」「暮らし」の4つの指標で表されます。この4つの指標でそれぞれバランスよく高ポイントを獲得すると、よいまちづくりができた、ということになります。



参加者の声

いろいろな年代の方と交流できてよかったです。最初はルールがわからず戸惑っていましたが、徐々に理解できてくると、やるべき行動が明確になり、他人のゴール達成のために動くことで自分も達成できるという連鎖ができてきました。

地域に貢献し、協力者を募ること、そして皆さん全員が自分の集金にも協力してくれたことで、目標を達成できただけでなく、全員でそれを喜べました。子どもと一緒に達成の喜びを分かち合えたので、親子向けのイベントがあれば、また参加したいと思います。

何事にもプラス面とマイナス面があるかと常々思っていたので、それがこのゲームではリアルに表現されていました。全員で協力することが本当に大切で、とても楽しかったです。

